

竹尋学区まちづくり推進委員会

委員長 藤本 良人

（問合せ先） 084-965-0131（竹尋公民館）

●地域まちづくり推進事業●

事業内容

- | | |
|-----------------------|----------------|
| (1) 青少年健全育成事業（見守り活動） | （通年） |
| (2) 世代間交流事業 | （7・8月） |
| ・夏休み子ども教室 | （6・9・1月） |
| ・男の料理教室 | （5月12日） |
| (3) 竹尋学区民体育大会 | （8月3日） |
| (4) 竹尋学区ふれ愛夏まつり | （11月3日） |
| (5) たけひろふれ愛フェスティバル | （11月3日） |
| (6) 竹尋学区ふれ愛講演会 | （通年） |
| (7) コミュニティづくり | （10月8日） |
| (8) 環境保全・環境美化事業 | （11月3日） |
| ・水辺教室 | （11月3日） |
| ・環境啓発ポスター及び標語の展示 | （6月2日） |
| ・フェスティバルのごみ分別 | （8月25日） |
| ・竹田川一斉清掃 | （通年） |
| ・通学路環境整備 | （6月8日・2月16日） |
| ・ホタル育成（生育地整備） | （10月27日） |
| ・花づくり（花壇の管理、講習会） | （11月10日） |
| (9) 健康増進事業 | （毎週水曜日） |
| ・健康サイクリング | （10月23日・2月15日） |
| ・健康ウォーキング | （通年） |
| ・グラウンドゴルフ | （通年） |
| ・健康講座 | （8月27日） |
| ・健康サークル | （11月24日） |
| (10) 郷土史研究教室 | （年4回） |
| (11) 自主防災事業 | |
| ・防災講演会 | |
| ・防災訓練 | |
| (12) 広報誌発行事業（まちづくり広報） | |



男の料理教室



水辺教室

成果

健康づくりやふるさとの歴史文化の継承、福祉、青少年の健全育成、安心安全なまちづくり、環境美化、人権教育の推進など、多方面にわたり各部会を中心に地域課題解決に向けた様々な取組が継続して行われている。

課題

まちづくり活動が活発に行われている中で、持続可能なまちづくりに向けて各事業を支える人材の世代交代と新たな人材発掘・育成が課題となっている。

竹尋学区の魅力あふれるまちづくり

「地域まちづくり計画推進事業」



竹田ポタル用ビオトープ整備

県の天然記念物に指定されている「竹田ポタル」の生育地が、2018年の豪雨災害により壊滅的な被害を受けました。そこで「竹田ポタル」を再び狭間川に取り戻そう！と狭間川のビオトープ整備を行いました。

『竹田村畔溪橋路 蛍火群飛夜不昏』

これは、神辺町出身の江戸時代の漢詩人・菅茶山（1748-1827）が書いた漢詩「竹田夜帰」の一部です。竹田村を夜歩いていたら、ホタルが暗い道を明るく照らした。そんな光景が歌われています。このホタルが、

ホタルの餌となるカワニナを放流



県の天然記念物に指定されている「タケダポタル」。学区内の下竹田地区の狭間川流域に生息するゲンジポタルです。一時は消えかけていましたが、地元の有志で結成された「竹田ポタルを守る会」のメンバーが中心となって2014年から保護活動を続けてきました。その甲斐あって、一時は数100匹が舞う姿が観察されていました。

地域の資源である「竹田ポタル」を育む活動は、竹尋小学校児童の地域学習や環境学習に生かされるとともに、郷土愛を育て、地域の環境啓発にも貢献しています。



竹田ポタルが舞う様子



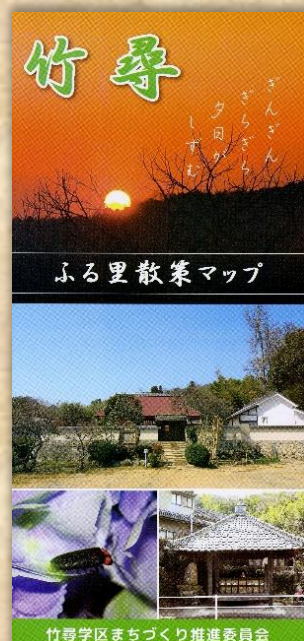
ふる里散策マップづくり



「いつまでも住み続けたいくなるまちの創造」として、地域の史跡を紹介し、郷土の歴史・文化の伝承に努め未来につないでいくことを目的に、「郷土史研究教室」が中心となって『ふる里散策マップ』を作成しました。

地図上に61カ所の史跡の位置マークを表示し、その内の16カ所の史跡には史跡の説明とQRコードの位置情報を付けました。1,000部を作成し、希望者に無料配布しています。

マップを片手に散策することにより、健康づくりや地域を知ることにも活用していきたいと思っています。



竹尋学区まちづくり推進委員会